



# すてい~る

## 目次

● 田島清 元会長ご逝去 .....	1
● 「玉掛け技能講習会」を開催 .....	1
● 「賛助会員との交流会」開催 .....	3
● 特殊鋼販売技士2・3級合格者名簿 .....	5
● ゼントクマンを作ってくれたグラインダーマンってどんな人たち? グラインダーマン 代表 タグチヒトシ氏インタビュー .....	8
● 新支部長訪問 湊 義明 野村鋼機(株)代表取締役社長 .....	9
● 新理事訪問 碓井 達郎 碓井鋼材(株)代表取締役 .....	11
● 理事会・委員会報告 .....	13
● 事務局だより・編集後記 .....	14
● 「はがねの日」記念切手の購入ご協力のお願い .....	裏表紙



社団法人全日本特殊鋼流通協会

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3丁目2番10号 (鉄鋼会館)

TEL.03-3669-2633・2777 FAX.03-3669-0395

ホームページ <http://www.zentokyo.or.jp>

E-mail [zentoku3@ba2.so-net.ne.jp](mailto:zentoku3@ba2.so-net.ne.jp)

## 第2代会長・田島清氏がご逝去されました

# 特殊鋼流通業界の発展に尽くされた大先輩逝く

全特協第2代会長として2期4年。特殊鋼流通業界の発展にご尽力された田島清氏(テクノタジマ会長)が、平成20年10月10日肺炎のため急逝されました(享年84)。

田島元会長は、9月8日ごろに体調不良を訴えられて入院。約1か月後に肺炎をこじらせられ、ご逝去されました。「入院のときの『すぐにでも帰ってくるよ』との言葉が、いまでも耳に残ります」と、長男でもある田島徹也氏(テクノタジマ社長)も急な別れに無念さを隠しきれないようでした。

通夜は10月14日、葬儀告別式は15日にJR名古屋駅前のセレモニーホール貴賓館でしめやかにとりおこなわれ、親族をはじめ鉄鋼・特殊鋼業界関係者ら、約1200人が全国から弔問に駆けつけ、最後の別れを惜しまました。

告別式では葬儀委員長の田島徹也氏が、別れの言葉を述べられました。「父・田島清会長は、昭和25年、田島鋼商店を個人創業して以来58年間、戦後の厳しい時代を乗り越え、今日のテクノタジマ、タジマックスの企業基盤を築き上げ、精力的に業容の進展に努めてきた。また特殊鋼流通業界の発展に力を入れてきた。全日本特殊鋼流通協会が法人格を得た後、井上豊治会長の後の2代目会長として4年間、粉骨砕身、流通業界のために働き輝いていた。その労が認められ平成13年、勲五等双光旭日章を受賞し最良の日だった。会長になってからも、自分のできることなら、流通業界発展の尽力は惜しまないと日々常々願っていた。晩年もあらゆる会合に出席、入院後の1か月間、会社のこと流通協会のこと、“大丈夫か!”心配気配っていた。“若い人が大いに意見を言えるようであれば、協会の発展はない”と口ぐせだったのが印象的な言葉だった。83年間、本当にご苦労さまでした」。

平成13年の叙勲の折には、「わたくし個人が受賞したのではなく、特殊鋼流通人すべてにいただいたものである。流通業界全体が公認され、これまでの全会員の努力の結果が日の目をみたと思う」と、おっしゃっていた田島元会長。

特殊鋼流通業界に多大な足跡を残された偉大な先輩の急逝を悼み、改めて故人のご冥福をお祈り申し上げます。



特殊鋼産業新聞社提供



特殊鋼産業新聞社提供

## 全日本特殊鋼流通協会・経営効率化委員会主催

# 東京、大阪、名古屋で「玉掛け技能講習会」を開催

全特協では、経営効率化事業の一環として協会独自の従業員安全教育である「玉掛け技能講習会」を、平成20年9月13日(土)の名古屋支部を皮切りに東京・大阪の3支部で開催しました。

玉掛けとはクレーンなどに物を掛け外する作業のことで、つり上げ荷重1トン以上のクレーン、デリック、移動式クレーン、揚貨装置の玉掛け作業は、玉掛け技能講習を修了した者でなければ就くことができない、と労働安全衛生法で規定されています。

そこで、全特協・経営効率化委員会では、会員企業の安全教育をより充実する目的で支部単位に補助金を交付して技能講習会を実施しました。

## ■東京支部

東京支部では、9月20日(土)に東京・亀戸の(社)ボイラ・クレーン安全協会東京事務所で27名の受講者を対象に1回目の学科講習を開催。開講に先立ち、東京支部・経営効率化部会の森田副部会長は、「全特協の会員の約7割は、社員数30名以下の規模です。そのた

め、平日の開催では受講者の同僚の業務に負担がかかります。そこで、ボイラ・クレーン安全協会様からご協力をいただき、土曜日の実施としました。学科2日、実技1日の計3日のカリキュラムを履修することは大変と思いますが、作業の安全ということは何にも増して大切なことであり、本講習会は非常に有意義なものであると考えています。どうか、3日間しっかりと勉強していただき、ひとりも欠けることなく修了証を取っていただきたい。そして、それぞれの会社での安全作業に役立てられることを期待します」とあいさつしました。

続いて、9月27日(土)には第2回の学科講習を、10月4日(土)には東京・新砂の石川島造船化工機(株)で実技講習を実施しました。実技講習会では所定の作業手順に沿い、安全に留意しながら真剣な雰囲気でもカリキュラムが進められました。



学科講習



技能講習

## ■大阪支部

11月22日(土)、大阪特殊自動車学校で行われた大阪支部の講習会では、30名の受講者が参加。冒頭、経営効率化・調査研究部会の堀田靖副部長が、「日々の業務の中、平日の講習会に参加することは難しいことから、土曜日に講習会をやっていただける先を探したところ、大阪特殊自動車学校様に私どもの趣旨をご理解いただき、本来はない土曜日3日間のカリキュラムを組んでいただきました。本講習会の目的は、技能の習得と同時に業務の安全ということ。業務上の災害は、皆様とご家族にとってどうしても避けたいものです。会社にとっても、貴重な戦力であり仲間である皆様方を、労働災害に巻き込ませたくない思いは同様です。ベテランの方は、今までの業務の確認と同時に改めて基礎知識・技能を取得されること、また、業務経験をこれから積まれる方は、講習会を通じて技能を習得され、これからの業務に役立てられることを期待します」とあいさつしました。



堀田副部長のあいさつ



学科講習

## ■名古屋支部

9月13日(土)、住友建機販売(株)名古屋技術研究所で行われた名古屋支部の講習会は37名の受講者が参加。冒頭、熊谷名古屋支部長が「玉掛けクレーン併合技能講習会は、特殊鋼業界では無くてはならない講習会です。そこで、全特協の補助を得て、受講料も格安となっております。4日間、真剣に講習を受けていただきますようお願いするとともに、万一事故がありますと、みなさんがお困りになりますので安全については十分注意して講習にあたってください。晴れて修了証がいただけるよう、一生懸命勉強してください」とあいさつしました。



学科講習



熊谷支部長のあいさつ

# 「賛助会員との交流会」開催

東京・名古屋の二支部で「賛助会員との交流会」が開催されました。

講演会・交流会を通して正会員と賛助会員各社は交流を深め、今後特殊鋼業界が迎えるであろう不安定な局面にしっかりと対応できるよう、協力体制を強めました。

## ■東京支部

開催日時：7月25日(金) 18:00～

開催会場：東京會館 ロイヤルルーム

長田副支部長の司会で会は進行。第一部は友永鎮彦氏(三菱製鋼(株)精密品事業部副事業部長・技術部長)による「携帯電話用機構部品の開発」の講演が行われた。携帯電話におけるヒンジ開発経緯、生産法などの話を中心にうかがい、この先の特殊鋼の可能性に思いを馳せた。

続いての第二部は交流会。長田副支部長の司会の下、湊支部長の東京支部新任部長紹介を織り交ぜながらのあいさつ後、市橋健様(日立金属(株)特殊鋼カンパニープレジデント)の来賓あいさつ、古東一仁様(大同特殊鋼(株)工具鋼部営業部長)による乾杯の発声で交流会へ。和やかな雰囲気の中交流会は進行し、鴨山副支部長の中締めで盛会のうち解散となりました。



◀講演会の様子



### ■湊支部長あいさつ



景況実感という意味では停滞していると思わざるを得ませんが、状況は少しずつ良くなると、前向きに考えていきたいと思えます。先ほどの講演を聴いていて改めて思いましたが、特殊鋼は重厚長大なものから、携帯電話の部品のような微細なものまで、幅広い用途がある。まだまだ可能性は広がっていくと思われま

す。賛助会員の皆さまにおかれましても、我々の問題点など何なりと忌憚の無いご意見をいただきたいと思えますので、どうぞよろしくお願い致します。

### ■市橋健様あいさつ



ここ数ヶ月のスクラップを中心とした資材の、あまりにも急激な高騰に日夜頭を痛めておりますが、そういう時こそチャンスと捉え、前向きに考え難局を乗り切っていきたいと思えます。

われわれはどのような方向に進んでいけばいいのか、今日のような場を通して皆さまと一緒に考えていきたいと思っております。よろしくお願ひ致します。



▲新部長を紹介



▲古東一仁様による乾杯のご発声



▲鴨山副支部長による中締め



▲交流会の様子

## ■名古屋支部

開催日時：9月22日(月) 17:00～

開催会場：東京第一ホテル錦

交流会は樋田内外交流部会長の司会で進められた。

熊谷支部長のあいさつの後、各分会の事業報告に移り、佐橋総務部会長、鈴木人材育成部会長、樋田内外交流部会長、松岡経営効率化部会長、松岳調査研究部会長がそれぞれ事業報告を行いました。

続いて、サキタハジメ氏の講演会「ミュージカルソウ・のこぎり演奏の魅力」でのこぎりが奏でる音に驚き堪能した後、交流会へ。冒頭、賛助会員を代表して愛知製鋼(株)の横井宏幸部長があいさつ。正会員と賛助会員が各テーブルで交流を深める中あつという間に時がたち、愛鋼(株)の鷹羽茂文代表取締役社長の一本締めで散会となりました。

### ■熊谷支部長あいさつ

景気・価格のピークは過ぎたのかなという気がしております。そんな中、こういう会でいろんな情報交換ができたらいいなと思います。メーカーさんは再編されてかなりまとまってきた。今、商社さんがそんな動きをされている。われわれ流通もその辺に乗り遅れないように、メーカーさん、商社さん、お客さんとコンタクトを取って、永久的に繁栄できるような流通組織ができればいいなと思っております。

こういう機会を利用して、全特協名古屋支部のご理解、叱咤激励、ご鞭撻をよろしく申し上げます。



### ■鷹羽茂文様締め言葉

鉄鉱石はあと50年しかもたない。ただこれは、日本の鉄鋼業が使用している57～58%の鉄を含んだ純度の高い鉄鉱石。もっと品位の低い30～40%の鉄鉱石は無限とは言いませんが、何百年分もある。ひょっとすると、鉄も水の値段に追いつくかも知れません。皆さんとともに日本のすばらしい特殊鋼を何百年も世界に流せるようにしたいと思います。



▲交流会の様子



▲あいさつに立つ横井宏幸様



▲幻想的な音色を奏でるサキタ氏



▲SK5でできたのこぎりで演奏



▲のこぎり演奏を体験!

## ■大阪支部(予定)

開催日時：12月3日(水) 17:00～

開催会場：新阪急ホテル

# 平成20年度 特殊鋼販売技士2・3級合格者名簿

## ■平成20年度 特殊鋼販売技士2級合格者

特殊鋼販売技士2級講座は次の各支部で開講し、平成20年10月24日(金)検定試験を実施いたしました。

講師各位の採点結果にもとづき平成20年11月13日(木)特殊鋼販売技士検定試験委員会でご合否判定を行い下記に合格者数が決まりました。

支部	受験者数	合格者数
東京	98	72
大阪	78	73
名古屋	76	66
東北	31	27
北関東	19	11
広島	20	20
合計	322	269

### 成績優良者

合計13名

[東京支部：4名]  
河合 信彰 愛知製鋼(株)  
山根 寛基 山陽特殊製鋼(株)  
伊藤 公一 大同特殊鋼(株)  
安田 洋輔 大同興業(株)

### [大阪支部：3名]

伊藤 美保 (株)天彦産業  
山口 毅 大博鋼業(株)  
林 広則 加藤鋼材(株)

### [名古屋支部：3名]

佐藤 直生 愛知製鋼(株)  
芦田 敏雄 大同マテックス(株)  
丸山 直希 大同特殊鋼(株)

### [東北支部：2名]

大宮 智史 (株)フルータス  
吉家 秀夫 (有)菊地ハガネ

### [広島地区：1名]

畑本 大太 深江特殊鋼(株)

## 平成20年度 特殊鋼販売技士2級 合格者名簿

### 東京支部

Aグループ〔構造用鋼・ばね鋼〕  
合格者32名

河合 信彰 愛知製鋼(株)  
橋爪 久美 伊藤忠丸紅特殊鋼(株)  
塚原 大輔 井上特殊鋼(株)  
喜多 大輔 〃  
井上 聡 岩田鋼鉄(株)  
窪田 直人 インターナショナルアロイ(株)  
山根 寛基 山陽特殊製鋼(株)  
梅田 健吾 〃  
岩本 典宏 〃  
加藤 久枝 住商特殊鋼(株)  
田端 匠磨 〃  
山口 潤 大同興業(株)  
安田 洋輔 大同特殊鋼(株)  
伊藤 公一 大同特殊鋼(株)  
鈴木 寛子 〃  
山内 健太 〃  
高橋 利宜 〃  
鳥谷 雪絵 大洋商事(株)  
小池 陽介 〃  
高頭 哉栄 〃  
中坂 智史 中川特殊鋼(株)  
一山 貴史 〃  
青木 美紗 〃

杉田 博子 〃  
齋藤 妙子 〃  
眞嶋 里子 〃  
金井 俊 野村鋼機(株)  
小峯 秀明 藤田商事(株)  
高野 佑介 (株)マクスコーポレーション  
野崎 次郎 三井物産スチール(株)  
越 慶恩 三菱製鋼(株)  
松井 淳也 ヤマト特殊鋼(株)

Bグループ〔工具鋼・軸受鋼〕  
合格者13名

横山 晃太郎 伊藤忠丸紅特殊鋼(株)  
渡辺 瞬 大同興業(株)  
西田 寛 大東精機(株)  
中川 明弘 大同マテックス(株)  
原 達徳 東榮特殊鋼材(株)  
白石 竜大 東京ハガネ(株)  
野口 雅子 日本高周波鋼業(株)  
佐藤 光紀 白鋼(株)  
小野 満 日立金属(株)  
森 真一 〃  
田村 一臣 〃  
山村 二広 日立金属工具鋼(株)  
松縄 英明 (株)松縄文五郎商店

Cグループ〔ステンレス鋼・耐熱鋼〕  
合格者27名

加藤 健二 愛知製鋼(株)  
牛山 英之 秋山精鋼(株)  
寺田 弥太郎 (株)UEX  
藤沢 正人 〃  
岩科 孝典 佐藤商事(株)  
平島 研 JFE商事(株)  
井村 賢 〃  
滑川 昌 下村特殊精工(株)  
木村 庸一 〃  
秋山 幸貴 〃  
野坂 一貴 住商特殊鋼(株)  
平野 雅巳 大同興業(株)  
梅村 佳代 〃  
土肥 正和 〃  
芹野 勝彦 〃  
林 泰之 大同特殊鋼(株)  
伊藤 陽子 〃  
児玉 和哉 〃  
土井 清隆 中川特殊鋼(株)  
渡部 靖史 (株)ナカタニ  
橋本 大介 〃  
西山 栄一 (株)西山商店  
加藤 恵美 日本高周波鋼業(株)  
齋藤 圭之介 三井物産(株)  
加藤 淳 (株)メタルワン特殊鋼  
山原 直樹 〃  
池谷 良一 〃

### 大阪支部

Aグループ〔構造用鋼・ばね鋼〕  
合格者47名

中村 光伸 愛知製鋼(株)  
河野 雅弘 井上特殊鋼(株)  
大山 拓人 櫻井鋼鉄(株)  
佐藤 三雄 三洋鋼材(株)  
松尾 将司 山陽特殊製鋼(株)  
竹原 直輝 〃  
安藤 悟 〃  
河南 陽一 三利特殊鋼(株)  
佐竹 祐一 住金物産特殊鋼(株)  
加藤 隆士 大同興業(株)  
名古屋 大輔 〃  
樋口 真衣 〃  
高橋 佑季 〃  
榎本 和馬 大同特殊鋼(株)

山口 毅 大博鋼業(株)  
澤田 浩一 太平鋼材工業(株)  
田村 隆明 〃  
有本 毅 大洋商事(株)  
大村 武史 辰巳屋興業(株)  
福原 健史 (株)テクノフロント  
伊藤 美保 (株)天彦産業  
樋口 志野 〃  
柴田 啓示 〃  
柴田 健太郎 中川特殊鋼(株)  
島池 泰徳 日本金型材(株)  
瀧野 賢一郎 日本特殊鋼材(株)  
村上 篤之 日本ファスナー工業(株)  
里 弘哲 〃  
米田 幸雄 ハクロスチール(株)  
中畑 貴博 〃  
栄 康人 白鷺特殊鋼(株)  
西川 謙二 〃  
沼田 圭司 〃  
前川 昭彦 〃  
川上 一博 (株)ハクロフォージグ  
福井 和樹 ハクロマシナリー(株)  
松本 幸治 林田特殊鋼材(株)  
河本 直穂 林田特殊鋼材(株)  
尾崎 英次 (株)阪神メタリックス  
水本 和宏 〃  
塩沢 聡 〃  
井田 浩一 阪和興業(株)  
八木 浩二 (株)堀田ハガネ  
七里 洋平 (株)メタルワン特殊鋼  
古川 明広 〃  
村上 伸幸 〃  
渡邊 順平 山野鋼材(株)

Bグループ〔工具鋼・軸受鋼〕  
合格者12名

奥村 達矢 青山特殊鋼(株)  
波多野 敬之 ウメトク(株)  
武田 翔伍 〃  
赤木 克行 〃  
西野 一城 加藤鋼材(株)  
林 広則 〃  
入江 広和 成和特殊鋼(株)  
松下 俊之 第一鋼業(株)  
鈴木 敦司 大同興業(株)  
宮下 卓也 大同マテックス(株)  
萩野 谷 聡 日本高周波鋼業(株)  
宮内 一幸 菱光特殊鋼(株)

Bグループ〔工具鋼・軸受鋼〕  
合格者12名

奥村 達矢 青山特殊鋼(株)  
波多野 敬之 ウメトク(株)  
武田 翔伍 〃  
赤木 克行 〃  
西野 一城 加藤鋼材(株)  
林 広則 〃  
入江 広和 成和特殊鋼(株)  
松下 俊之 第一鋼業(株)  
鈴木 敦司 大同興業(株)  
宮下 卓也 大同マテックス(株)  
萩野 谷 聡 日本高周波鋼業(株)  
宮内 一幸 菱光特殊鋼(株)

Cグループ〔ステンレス鋼・耐熱鋼〕  
合格者14名

河野 静生 伊勢鋼材(株)  
川戸 利彦 ウメトク(株)  
平賀 崇嗣 〃  
瀬戸 洋修 川上ハガネ(株)  
塔山 修 〃  
道下 晋作 山陽特殊製鋼(株)  
小林 励 住商特殊鋼(株)  
小笠原 健 大同興業(株)  
山川 幸志 大同特殊鋼(株)  
金 成俊 (株)天彦産業  
野村 周平 日本高周波鋼業(株)  
若林 寛之 松井鋼材(株)  
岩田 隆 〃  
内田 貴幸 陽鋼物産(株)

### 名古屋支部

Aグループ〔構造用鋼・ばね鋼〕  
合格者40名

竹内 淳 愛鋼(株)  
荒谷 晃宏 〃  
河合 恵悟 愛知製鋼(株)  
佐藤 直生 〃

岸 大貴 浅井産業(株)  
藤田 和也 (株)岡谷特殊鋼センター  
岩沙 明宏 〃  
長田 義喜 大阪ミガキ(株)  
中村 友紀 〃  
森下 文雄 〃  
前島 一公 川本鋼材(株)  
石川 元輝 (株)交邦磨棒鋼センター  
加藤 成章 〃  
岡田 成広 〃  
紀平 大輔 〃  
伊藤 豊 桜井興産(株)  
小久保 紀行 サハシ特殊鋼(株)  
川上 美香 〃  
大石 啓嗣 〃  
大 嘉鈺 〃  
河 三植 〃  
大橋 大祐 鈴豊精鋼(株)  
酒井 拓也 大同興業(株)  
服部 裕和 大同特殊鋼(株)  
桐原 里実 〃  
澤野 祐司 〃  
木下 敬士 〃  
井口 英士 〃  
田中 崇介 〃  
位田 英二 〃  
井川 貴詩 永田鋼材(株)  
生田 貴史 (株)ハヤカワカンパニー  
菊地 登志子 〃  
岸 恒吾 〃  
榎本 有毅 阪和興業(株)  
前嶋 健 (株)平井  
伊藤 寛 宮崎精鋼(株)  
阿部 淳 (株)メタルワン特殊鋼  
内田 誠 〃  
長谷川 浩司 (株)若杉鋼材(株)

Bグループ〔工具鋼・軸受鋼〕  
合格者17名

前田 昭博 ウメトク(株)  
安福 圭介 〃  
利章 高周波精密(株)  
寺田 隆之 大同興業(株)  
丸山 直希 大同特殊鋼(株)  
作田 明應 大同マテックス(株)  
芦田 敏雄 〃  
高木 智英 (株)タカギスチール  
小林 真尚 孟鋼鉄(株)  
飯島 貴之 〃  
鈴木 正 中野ハガネ(株)  
山田 右紀 〃  
杉浦 和裕 〃  
大内 利浩 日立金属アドメット(株)  
落合 利樹 前田鉄鋼(株)  
後藤 俊幸 松岡特殊鋼(株)  
森 真人 〃

Bグループ〔工具鋼・軸受鋼〕  
合格者17名

前田 昭博 ウメトク(株)  
安福 圭介 〃  
利章 高周波精密(株)  
寺田 隆之 大同興業(株)  
丸山 直希 大同特殊鋼(株)  
作田 明應 大同マテックス(株)  
芦田 敏雄 〃  
高木 智英 (株)タカギスチール  
小林 真尚 孟鋼鉄(株)  
飯島 貴之 〃  
鈴木 正 中野ハガネ(株)  
山田 右紀 〃  
杉浦 和裕 〃  
大内 利浩 日立金属アドメット(株)  
落合 利樹 前田鉄鋼(株)  
後藤 俊幸 松岡特殊鋼(株)  
森 真人 〃

Cグループ〔ステンレス鋼・耐熱鋼〕  
合格者9名

植田 昌弘 佐久間特殊鋼(株)  
権田 陽英 〃  
青山 静香 〃  
奥 大輔 〃  
西 洋史 〃  
岩佐 達 〃  
杉本 明彦 大同特殊鋼(株)  
篠田 道成 〃  
長谷川 剛士 〃

### 東北支部

Aグループ〔構造用鋼・ばね鋼〕  
合格者8名  
佐々木 涼子 (株)佐藤忠蔵商店

田中美百合  
小野 和也 ノボル鋼鉄(株)  
小野 祐介  
佐藤 博友  
大宮 智史 (株)ブルータス  
伊藤 勇輔 ヤマト特殊鋼(株)  
片桐 健一

Bグループ〔工具鋼・軸受鋼〕  
合格者19名

吉家 秀夫 (有)菊地ハガネ  
浦山 洋平 (株)北山スチール  
佐藤 修司 (株)竹内ハガネ商行  
橋本 梨恵 テー・ビー・ケー(株)  
浅野 博行  
大沼 創  
本間 竜也  
渡辺 純  
及川 大樹  
金森 建吾

我妻 健  
横川 秀明 日立金属工具鋼(株)  
飯沼 聡  
阿蘇 友彦  
菅原 潤  
野崎 博邦  
伊藤 由紀 (株)メカパーツ  
伊藤 淳 (株)メタルスプレート  
佐々木啓充

**北関東支部**

Aグループ〔構造用鋼・ばね鋼〕  
合格者4名

佐藤 貴則 井上特殊鋼(株)  
阿部 裕一 (株)平井  
田上 良真  
小野瀬康大 (株)マクスコーポレーション

Bグループ〔工具鋼・軸受鋼〕  
合格者7名

平山 利行 小山鋼材(株)  
伏木 満  
生越 勇樹 (株)カムス  
塩澤 忠夫 日立金属工具鋼(株)  
竹中 剛  
園上 秀憲  
高松 健 (株)マクスコーポレーション

**広島地区**

Aグループ〔構造用鋼・ばね鋼〕  
合格者17名

黒河 雅文 井上特殊鋼(株)  
宮本 航介  
橋本 敦  
清水 大介  
原田 清和

鶴岡 達夫  
大垣 和志  
井芹 修一  
古川 哲  
福島 勝則 ウメトク(株)  
安達 征宣  
竹内 昌宏  
畑本 大太 深江特殊鋼(株)  
福田 博之  
横原美樹男  
中尾 浩亮  
大辻 克洋

Bグループ〔工具鋼・軸受鋼〕  
合格者3名

古本 龍哉 粟井鋼商事(株)  
横山 尚之 深江特殊鋼(株)  
渋谷 信久

**平成20年度 特殊鋼販売技士3級合格者**

特殊鋼販売技士3級講座は次の各支部で開講し、平成20年7月10日(木)検定試験を実施いたしました。

講師各位の採点結果にもとづき平成20年7月24日(木)特殊鋼販売技士検定試験委員会で合否判定を行い下記の合格者数が決まりました。

支部	受験者数	合格者数
東京	141	139
大阪	92	86
名古屋	88	87
東北	44	43
北関東	23	23
九州	46	45
合計	434	423

**100点取得者 合計38名**

【東京支部：21名】  
加藤 健二 愛知製鋼(株)  
黒川真太郎 青山特殊鋼(株)  
秋山 繁 秋山精鋼(株)  
窪田 直人 インターナショナルアロイ(株)  
金子 達矢 (株)UEX  
高橋 裕宜 金森興業(株)  
橋本 詩織 (株)神戸製鋼所  
山根 寛基 山陽特殊製鋼(株)  
井村 賢 JFE商事(株)  
渡辺 瞬 大同興業(株)  
児玉 和哉 大同特殊鋼(株)  
村上 敦子  
籠宮有希子 中川特殊鋼(株)  
眞嶋 里子  
田端 健二  
野口 祐子 日本高周波鋼業(株)  
湯浅 祐一  
生田 啓之 白鋼(株)  
齋藤圭之介 三井物産(株)  
五十嵐英行 (株)メタルワン特殊鋼  
 聡

【大阪支部：1名】  
車谷 大地 大東精機(株)

【名古屋支部：1名】  
田中 崇介 大同特殊鋼(株)

【東北支部：11名】  
吉家 秀夫 (有)菊地ハガネ  
滝沢 大輔 住商特殊鋼(株)  
佐藤 修司 (株)竹内ハガネ商行  
浅野 博行 テー・ビー・ケー(株)  
及川 大樹  
大沼 創  
金森 建吾  
橋本 梨恵  
渡辺 純  
小野 祐一 ノボル鋼鉄(株)  
大宮 智史 (株)ブルータス

【北関東支部：3名】  
大島 敦弘 池垣冷鋼(株)  
園上 秀憲 日立金属工具鋼(株)

高松 健 (株)マクスコーポレーション  
[九州支部：1名]  
池尻 国博 扇鋼材(株)

**平成20年度  
特殊鋼販売技士3級  
合格者名簿**

**東京支部**

加藤 健二 愛知製鋼(株)  
河合 信彰  
黒川真太郎 青山特殊鋼(株)  
秋山 繁 秋山精鋼(株)  
加藤 白  
加藤 誠 浅井産業(株)  
田中 靖博  
谷本 英之  
中村 博明 (株)アサダ  
榊 恵一 新井ハガネ(株)  
橋爪 久美 伊藤忠丸紅特殊鋼(株)  
横山 晃太郎 井上特殊鋼(株)  
岩壁 佳久  
大野 孝昌  
喜多 大輔  
井上 聡 岩田鋼鉄(株)  
佐藤 貴彦  
窪田 直人 インターナショナルアロイ(株)  
池谷 良政 (株)UEX  
金子 達矢  
滝上 栄美子  
富樫 洋平 碓井鋼材(株)  
藤原 信哉 ウッデホルム(株)  
山村 直広 エスマタル(株)  
高橋 裕宜 金森興業(株)  
富澤 勇介  
岡内 明彦 (株)カムス  
佐久間 勲  
田中進一郎 亀沢特殊鋼(株)  
高野 宗典 (株)神戸製鋼所  
橋本 詩織  
岩科 孝典 佐藤商事(株)  
國田 泰司  
山田 剛  
今井 裕太 三五金属(株)  
今 健太郎  
三井 賢一  
太田 昌男  
岩本 典宏 山陽特殊製鋼(株)  
梅田 健吾  
幡場 寛基  
山根 寛基  
青木 州生 JFE商事(株)  
井村 賢  
平島 研  
秋山 幸貴 下村特殊精工(株)  
滑川 昌  
平賀 武夫 住金物産(株)  
岡本 直樹 住商特殊鋼(株)  
石橋百合子  
平 雅巳

野坂 一貴  
板垣 敬大 大同興業(株)  
梅村 佳代  
大島 久治  
加藤 千明  
金子 佳玄  
榊原 隆  
杉本 法昭  
土肥 正和  
端 愛子  
蜂須賀 佑一  
林 泰之  
松川 憲行  
安田 勇気  
山口 潤  
渡辺 瞬  
西田 寛 大東精機(株)  
伊藤 公一 大同特殊鋼(株)  
伊藤 陽子  
児玉 和哉  
坂本 洋昭  
鈴木 寛子  
高橋 利宜  
村上 敦子  
加藤 道郎 大同マテックス(株)  
保坂 秀彦  
小池 陽介 大洋商事(株)  
辻 元  
原 達徳 東榮特殊鋼材(株)  
佐藤 悟 東海鋼鉄(株)  
松本 哲也  
渡辺 匡 東京ハガネ(株)  
青木 美紗 中川特殊鋼(株)  
一山 貴史  
籠宮有希子  
齊藤 妙子  
眞嶋 里子  
川原 博子  
田端 健二  
渡部 靖史 (株)ナカタニ  
関口 皇二  
橋本 大介  
浅野 目一順  
西山 栄一 (株)西山商店  
加藤 恵美 日本高周波鋼業(株)  
坂井 直和  
野口 雅子  
湯浅 祐一  
金井 俊 野村鋼機(株)  
櫻井 康晴 白鋼(株)  
生田 啓之  
木内 貴  
外赤 悟  
皆川 崇 橋永金属(株)  
谷 智弘 日立金属アドメット(株)  
田村 臣 日立金属(株)  
西本 裕 (株)福岡ハガネ商店  
永井 透 富士鋼機(株)  
川倉 勝之 (株)不二越  
清涼 治樹 扶桑アビエーション(株)  
石田 高浩 (株)ブルータス  
松島 由宣  
岩田 茂人  
山崎 哲治 (株)ホンダトレーディング  
杉山 友規

高野 佑介 (株)マクスコーポレーション  
松岡 英明 (株)松縄文五郎商店  
峰村 圭一 松菱金属工業(株)  
佐々木 頌  
馬込 太地  
伊賀 茂則 (株)三竹  
青木 光次 三井物産スチール(株)  
永井 克之  
福寿 武  
齋藤圭之介 三井物産(株)  
佐藤 圭子 三菱製鋼(株)  
趙 慶恩  
五十嵐英行 (株)メタルワン特殊鋼  
池谷 良一  
加藤 淳  
寺田 真大  
新家 崇弘  
西村 康志  
山原 直樹  
森田 雅樹 森田金属工業(株)  
松井 淳也 ヤマト特殊鋼(株)  
陳 璐

**大阪支部**

中村 光伸 愛知製鋼(株)  
仲宗根 勇仁 青山特殊鋼(株)  
田中 知一 アベル(株)  
河野 勝人 イカワ鋼材(株)  
河野 静生 伊勢鋼材(株)  
逸見 清登 井上鋼材(株)  
河野 雅弘 井上特殊鋼(株)  
八木 美幸  
村上 雅彦 (株)UEX  
竹井 希子 ウメトク(株)  
武田 翔伍  
波多野 敬之  
川原 卓 扇鋼材(株)  
新宮真梨子 岡谷鋼機(株)  
山口 泰昌  
西野 一城 加藤鋼材(株)  
林 広則 (株)神戸製鋼所  
雲林院 克也 功祐  
右城 博  
谷向 拓人 櫻井鋼機(株)  
大山 大記 佐々木鋼業(株)  
石田 大記  
雑野 康洋  
山崎 政信  
島中 剛 佐藤商事(株)  
安藤 悟 山陽特殊製鋼(株)  
竹原 直輝  
道下 晋作  
伊藤 泰徳 神鋼商事(株)  
平山 力也  
村島 寧一 住金物産特殊鋼(株)  
佐竹 祐一 住商特殊鋼(株)  
小林 幸和  
西岡 武 励  
入江 広和 成和特殊鋼(株)  
市川新太郎 清和鋼業(株)  
岡本明日香  
松本 俊之 第一鋼業(株)  
高橋 佑季 大同興業(株)

- 名古屋支部
- 名古路大輔 〃  
樋口真衣 〃  
假谷卓志 大東精機(株)  
車谷大地 〃  
山川幸志 大同特殊鋼(株)  
澤田浩一 太平鋼材工業(株)  
王祥 田島スチール(株)  
大村武史 辰巳屋興業(株)  
永戸敏彦 (株)テクノフロント  
福原健史 〃  
山田和久 〃  
伊藤美保 (株)天彦産業  
金成俊 〃  
樋口志野 〃  
山下正浩 〃  
福田顕太 中山通商(株)  
島池泰徳 日本金型材(株)  
野村周平 日本高周波鋼業(株)  
瀧野賢一郎 日本特殊鋼材(株)  
里弘哲 日本ファスナー工業(株)  
村上篤一 ハクロスチール(株)  
中畑賢博 〃  
米田幸雄 〃  
川上一博 白鷺特殊鋼(株)  
柴康人 〃  
西川讓二 〃  
西川直孝 〃  
沼田圭司 〃  
前川昭彦 〃  
福井和樹 (株)ハクロフォージング  
松本幸治 ハクロマシナリー(株)  
尾崎英次 (株)阪神メタリックス  
塩沢聡 〃  
水本和宏 〃  
山田浩一 阪和興業(株)  
井之上達彦 日立金属アドメット(株)  
八木浩二 (株)堀田ハガネ  
岩田隆松井鋼材(株)  
若林寛之 (株)メタルワン特殊鋼  
七里洋平 〃  
島村美千子 〃  
坪田美穂 〃  
平野恵美子 〃  
古川明広 〃  
村上伸幸 〃  
中山善文 陽鋼物産(株)
- 黒岩良崇 (株)岡谷特殊鋼センター  
寺島康弘 川本鋼材(株)  
田中利章 高周波精密(株)  
石川元輝 (株)交磨棒鋼センター  
岡田成広 〃  
加藤友章 〃  
紀平大輔 〃  
伊藤功 佐久間特殊鋼(株)  
小澤賢祐 〃  
西洋史 〃  
原田剛 〃  
森陽登美 〃  
伊藤豊 桜井興産(株)  
単嘉鈺 サハシ特殊鋼(株)  
堀田卓也 〃  
岩崎智子 山陽特殊製鋼(株)  
大前恵 〃  
櫻井孝博 杉本ハガネ(株)  
杉浦直幸 鈴木特殊鋼(株)  
山内友和 〃  
上木秀夫 大同興業(株)  
木村健一 〃  
酒井拓也 〃  
森啓輔 〃  
李龍熙 〃  
井口英二 大同特殊鋼(株)  
位田英二 〃  
大森弘士 〃  
木下敬士 〃  
桐原里実 〃  
杉本明彦 〃  
田中崇介 〃  
長谷川剛士 〃  
服部祐和 (株)大同マテックス  
作田敏雄 (株)大同マテックス  
原田明應 〃  
井上大 大洋商事(株)  
小笠原奨太 孟鋼鉄(株)  
安藤里乃 〃  
大竹真由美 〃  
小林真尚 〃  
小松智美 〃  
田尻康弘 〃  
若山康弘 〃  
坪内一憲 (株)テクノタジマ  
林真吾 東北特殊鋼(株)  
福嶋千晴 〃  
田尻雄大 東洋精鋼(株)  
吉廣勇人 〃  
井川貴詩 永田鋼材(株)  
石川恵規 中野ハガネ(株)  
杉浦右紀 〃  
鈴木正 〃  
山田和裕 〃  
松井剛 中山通商(株)  
伊藤大和 名古屋特殊鋼(株)  
野村学司 日立金属アドメット(株)  
大内利計 日星精工(株)  
大松岡計 (株)ハヤカワカンパニー  
生田貴史 〃  
菊地登志子 〃  
岸恒吾 〃  
下村洋平 〃  
松本麻美 〃
- 木本洋 (株)ホンダトレーディング  
落合利樹 川本鐵鋼(株)  
後藤俊幸 松岡特殊鋼(株)  
森真人 〃  
飯野淑香 三菱製鋼(株)  
大石直寿 名豊特殊鋼(株)  
中村隆 〃  
長谷川浩司 若杉鋼材(株)
- 加藤裕美子 ウメトク(株)  
吉家秀夫 (有)菊地ハガネ  
茂木文人 五味潤鋼鉄(株)  
浦山洋平 (株)北山スチール  
石川信保 (株)佐藤忠蔵商店  
小松幹子 〃  
今野舞子 〃  
斉藤裕之 三和精鋼(株)  
須藤博樹 〃  
鈴木利彦 住商特殊鋼(株)  
佐藤大輔 〃  
浅野修司 (株)竹内ハガネ商行  
我妻博行 テー・ビー・ケー(株)  
及川健 〃  
大沼大樹 〃  
金森建吾 〃  
橋本梨恵 〃  
本間竜也 〃  
渡辺純 〃  
高澤博司 (株)東信鋼鉄  
高橋一修 〃  
高橋泉 〃  
吉田清太郎 ノボル鋼鉄(株)  
小野和也 〃  
小野祐介 〃  
佐藤博友 〃  
菅野久夫 〃  
阿蘇友彦 日立金属工具鋼(株)  
飯沼聡 〃  
菅原潤 〃  
野野博邦 (株)ブルーラス  
大宮智史 〃  
佐藤美和 (株)メカパーツ  
黒川浩成 〃  
佐藤由紀 (株)ラプラス  
鈴木雅子 〃  
伊藤勇輔 〃  
片桐健一 〃  
鈴木務 〃  
勝又正彦 (株)ブルーラス  
小松代楓 〃  
若松貴光 〃
- 大島敦弘 池垣冷鋼(株)  
桑谷順一 〃  
立石健悟 井上特殊鋼(株)  
曾雌和徳 小山鋼材(株)  
金井隆行 金井特殊鋼材(株)  
生越勇樹 (株)カムス  
大澤真二 (株)鈴木機械
- 猪山芳行 (株)竹内ハガネ商行  
木下昇 〃  
成山高志 〃  
塩澤忠夫 日立金属工具鋼(株)  
園上秀憲 〃  
竹中剛 〃  
平吹卓也 〃  
鳥谷康平 〃  
原田慶一 〃  
阿部裕一 (株)平井  
田上良真 (株)マキノスチール  
北沢真一 〃  
中野晴康 (株)マクスコーポレーション  
小野瀬康大 〃  
高松健 〃  
益子智 (株)宮島特殊鋼
- 九州支部
- 山下明彦 赤尾鋼材(株)  
釜本達哉 栗井鋼商事(株)  
佐藤健一 〃  
井上雅洋 井上特殊鋼(株)  
山本剛士 〃  
新野晃司 〃  
杉原徹 〃  
石原督巳 〃  
里村隆洋 〃  
高瀬泰 〃  
山本徹 〃  
石橋玲規 〃  
矢野俊隆 〃  
西野信雄 イワサ(株)  
木下行美 ウメトク(株)  
嶽崎公彦 〃  
池尻祥貴 〃  
今富国博 扇鋼材(株)  
遠藤かつ子 (株)ケイ・エス・スチール  
古賀靖章 佐藤商事(株)  
山田翔 〃  
森田優 〃  
長谷川宏 〃  
安藤直友 清水金属(株)  
武本悦子 〃  
林健太郎 〃  
中野茂幸 大同特殊鋼(株)  
一瀬勇希 大洋商事(株)  
金春実 〃  
中村龍二 〃  
堀健太郎 〃  
池田亮 白鷺特殊鋼(株)  
山内健 〃  
尾崎一英 日立金属工具鋼(株)  
木下朋子 三菱製鋼(株)  
岩坪祐介 三井物産鋼材販売西日本(株)  
濱邊賢太郎 〃  
大原健太 (株)メタルワン特殊鋼  
柴田昌倫 〃  
松本央胤 〃  
福島一邦 〃  
行武亮 安田商事(株)  
中原慎一 〃  
渡辺誠 〃

■特殊鋼販売技士支部別有資格認定者 平成20年11月13日現在

	東京	大阪	名古屋	東北	北関東	静岡	九州	その他	計
1級	884	796	450	57	49	48	16	1	2,301
2級	1,525	1,435	926	101	106	103	66	60	4,322
3級	2,457	1,677	1,527	171	179	220	131	211	6,573
合計	4,866	3,908	2,903	329	334	371	213	272	13,196

昭和51年(1976年)よりの累計数

■特殊鋼販売加工技士支部別有資格認定者

	東京	大阪	名古屋	東北	北関東	静岡	九州	その他	計
実務編	200	145	98						443
基礎編	684	670	453	100	22	26	40	72	2,067
計	884	815	551	100	22	26	40	72	2,510

平成7年(1995年)よりの累計数

■特殊鋼販売技士・販売加工技士支部別有資格認定者累計表

	東京	大阪	名古屋	東北	北関東	静岡	九州	その他	合計
合計	5,750	4,723	3,454	429	356	397	253	344	15,706

# ゼントクマンを作ってくれた グラインダーマンってどんな人たち？

グラインダーマン・代表 タグチヒトシ氏インタビュー



## ——GRM誕生の経緯は？

タグチ 「筑波大総合造形学科の学生が中心になり、現代美術をキーワードに結成。先輩だった明和電機の手伝いをやっていたところ、TVプロデューサーから『タグチ君も何かやってみない？』ということで“たけしの誰でもピカソ”に出演した」

この番組で披露されたのが、体に装着した鉄板をグラインダーで削り火花を飛ばす「グラインダーマンのテーマ」。このパフォーマンスで同番組のアートバトルに5回連続出場、初代グランドチャンピオンに輝く。

タグチ 「ほく自身、精密加工に興味があり、旋盤や溶接などが好きだった。実は、大学の宴会芸がヒントだったんですが『己を削る』をコンセプトに、ソリッド感とテクニク感がウケて初期の代表作になった」

そんな彼らを見て、鉄のイメージにぴったりだと思ったのが、当時の青年部会長だった深江特殊鋼の木村雅昭氏。2004年3月



全特協では、4月1日を「はがねの日」と制定し、特殊鋼流通業のより一層の普及啓発を図っています。その一環として、協会オリジナルデザインの切手シートやステッカーが頒布され活用いただいていることと思いますが、その中で特殊鋼流通業界の力強さをアピールしているキャラクターが“ゼントクマン”です。この、ゼントクマンのデザインを担当していただいたのが、鉄とのかかわりも深いパフォーマンス・ユニットの「グラインダーマン(GRM)」です。1997年の活動開始以来、近未来感あふれるシリアスさとハプニング感たっぷりのステージを演出する彼ら。「GRMってどんな人たち？」ということで、今後の展望などをリーダーのタグチヒトシさんにうかがってみました。

## [タグチヒトシ氏プロフィール]

1973年横浜生まれ。1997年筑波大学芸術専門学郡構成専攻総合造形学科卒。1997年から公にグラインダーマンの活動を開始、デジタルクリエイターとしての顔も持つ。



には青年部会の協賛でライブイベント「アイアン・メイデー」も行われた。その後も、映像や音楽、造形をミクスチャーしたパフォーマンスを展開するほか、ユニクロのTシャツデザインなどワイドレンジな活動を続けてきた。

## ——新たな表現の転機がありましたね？

タグチ 「2005年から一般の参加者を巻き込んだワークショップを行い、現在のGRMのパフォーマンスの核となる『MUSTANG』をスタートさせました。会場には固定した観客席を設けず、観客は会場を移動しながらパフォーマンスを見る。そして、観客内に潜んだ出演者が次々と現れてくることで、『対象を見て終わる』じゃなく、空間的、身体的な共有をステージで感じてほしい」

客席とステージが同化する中、出演者と観客の境界線が交錯するのがMUSTANGの特徴。金属製の箱「ゴーヘッドパラレル」をかぶる匿名性が、ハプニング性とカオス感を演出する。

タグチ 「新鮮な驚き、イタズラ心がこのパフォーマンスのキッカケ。パフォーマンスが社会に対してどう働きかけるのかな、ということが狙いです」

ライブハウスや学園祭というステージアクトだけではなく、駅前商店街に突如数十名が出現する、造船所跡地の倉庫を1時間も駆けめぐると、変幻自在なスタイルを展開する。

タグチ 「お客さんの反応は日によって違うから難しい。でも、不測の事態も含めた意外性とナマの空気感こそがMUSTANGのおもしろさなんです」

## ——全特協、特殊鋼流通業界になにかメッセージは？

タグチ 「社会のあちこちに製品やサービスを提供されているとお聞きます。基礎材として産業の下支えの部分になってしまうモノですが、ストレートに“はがね”のすばらしさやカッコよさをアピールできればいいですね」

TVに劇場に、もしかしたらアナタの街にも現れるかもしれないGRM。活動情報は「GRM blog(グラブロ)」<http://grinderman.com/>に！

# 新・支部長訪問

野村鋼機株式会社 代表取締役社長 湊 義明

## 団体のメリットを広く感じられる活動を



### ■支部活動活発化のためブロック会議を提唱

この6月、東京支部長に就任されたのが野村鋼機社長の湊義明氏。

まず、支部活動の活性化に向けて定期的なブロック会議を実施することにした。

「現在、東京支部は94社で構成されています。しかし、活動は30社から35社くらいが中心になって、固定化されている感があります。それでは、団体として意義が半減されてしまいます」

そんな思いをひしと感じた湊氏は、支部を中央、城北、城東、城南の4ブロックに分けての意見交換会を行うことにした。

「ただ、『出てください、出てください』と声をかけるだけではダメ。やはり魅力を感じてもらって、ご自分たちの意志で出てきてもらいたい。みなさん会費を払っているわけだから、協会の活動に興味がないわけじゃないと思うんです」

そこで、さまざまな意見を聞き取って活性化をしよう、というわけだ。東京支部では今期より、これまでの総務、人材育成、内外交流、広報の4部会に加えて、調査研究と経営効率化の2部会を新設した。

「それぞれの部会長がブロックごとに会議をリードしてもらおう」

そうして、協会に対して「こうしてほしい」「これが問題だ」という、要望提案や問題提起をどんどん出してもらいたいという。

「賀詞交換会とか賛助会員のゆうべ

とかの催し物だけじゃ、こういう意見は出にくいしね。もちろん、アンケートでも率直な意見は難しい。じかに会って話し合うことは大切じゃない。そういうことをもっと頻繁にやろうと思うんですよ」

### ■若手中心に幅広く意見をくみ上げ、集約する

そんな、ブロック会議のキーマンとして湊氏が期待しているのが、今期より親会の新理事にも就任し、東京支部では副支部長でもあり経営効率化部会長も務める確井達郎氏だ。

「各ブロックで話し合ったことをそのままにとどめておいては意味がないですよ。そこで、確井さんにはご苦勞を承知の上で、ブロック間を飛び回って意見集約、要望の取りまとめをお願いすることにしました」

支部役員の中で、もっとも若い確井氏に取りまとめ役を頼んだ湊氏の意図はこうだ。

「特約店さんを中心に代替りしている会社が多くなっています。支部の社長はずいぶん若返っているんですね。そうすると、まとめ役はその少し上の確井さんが適任。いい意見をひとつでもふたつでも吸い上げて支部を活性化したいと、確井さんも前向きに取り組んでおられてありがたく思います」

この秋から来年にかけて、このブロック会議を進めることが、まずは湊新支部長の活動方針だ。理想にしてるのは「誰もがもっと気軽に参加で

きるような支部」だという。

「人材育成事業では、自社の利益にもつながるから率先して参加されている。それ以外でも、例えば受益者負担でもいい案があればさまざまな取り組みがなされるでしょう」

### ■多くの会員に気軽に参加してもらえよう支部に

ただ、そうした以外にも、「みんな和をもてることがあるのでは」と湊氏は思っている。

「個人的な思いとしては、従業員の慰安、親睦になるようこと、さらには特約店の方々に気軽に参加してもらいたいということなんです」

そのために、まずは率直な意見を出し合って支部活動の方向性を決めていく。そのための契機であり方策がブロック会議の定常化なのだ。

「団体に入っているからこそできることってたくさんありますよね。なによりも、協会のメリットが偏らないようにすることが大事。そのためには、とにかく参加しやすい環境づくりが支部執行部の役目だと思うんです」

### ■金型加工の分野で設備の充実を図る

さて、そんな湊義明氏は、1953(昭和28)年1月、千葉県市川市生まれの55歳。1975(昭和50)年に成城大経済学部を卒業後、大同製鋼(現大同特殊鋼)に入社。名古屋、群馬の各工場で生産管理を担当した後は、東京本社に移り、カーメーカーなどの営業を担当した。

1984(昭和59)年6月には大同特殊鋼を退社され、創業者である父・義夫氏が社長をされていた野村鋼機に入社。1993(平成5)年に父君のご逝去を受けて、社長職を引き継がれている。

「野村の社名は、父が独立前に昔の野村財閥の中の一社、野村製鋼の営業をやっていたことに由来しているんですよ」と、会社の生い立ちをお話しいただいた。戦後、財閥解体で野村財閥がなくなった後に、その名前を敬慕しつつ社名に冠したのだという。創業は、1951(昭和26)年のことになる。

現在は、特殊鋼構造用鋼、ステンレス丸棒・型鋼、熱間工具鋼を三本柱に事業展開する。前橋支店・金型加工センターを中心に、熱間工具鋼の一貫加工を行っていることが特徴だ。

「最終加工まで、ということが大きなこだわりで、近年では設備投資の大半を加工へと注力して充実を図っています」

ユーザーは、自動車および建機・産機などのメーカー傘下の鍛造品や加工品のメーカーに向けた金型品が主力。東京・亀戸の本社のほか、前橋、茨城、浦安、広島の前3支店1事業所があり総勢110名の従業員を擁する。

「2年前には、西日本のユーザー拠点として広島支店を開設しました。わたしが社長になってからの業容の変化といえば、やはり金型加工の拡大と拡充ですね。顧客のニーズに応えたキメの細かい仕事とすばやいアクション。素材にプラスアルファの付加価値を高めてきたことです」

### ■会員にとって魅力あふれ、力あふれる団体に

誠実さと有言実行が信用につながるをモットーに、「社員へも、やる、といったことはウソにならないようがんばらなきゃ」とハッパをかけることも多いという湊氏だが、東京支部のブロック会議を皮切りに今後の全特協にど

のような意義を感じられているのだろうか。

「勉強会や研修、福利厚生などへの生かし方はもちろんのこと、なんといってもわれわれ特殊鋼の業界としてはひとつだけの団体なわけですから、商売上のメリットになればベストですね」

例えば、オフィシャルでステータスのある団体として、税の問題や商慣行の改善提案など、企業単位ではできないことに取り組みがなされ、存在意義が発揮されること。

「そうしたことが、先輩たちがつくて育ててくれた協会の究極の意義なんじゃないかな。団体の力が大きなものになるように、がんばっていききたいですね」

そう、今後を展望しながら、まずは支部の活性化に向けて、1年目の活動をスタートされている。



野村鋼機(株)本社ビル

# 新・理事訪問

碓井鋼材株式会社 代表取締役 碓井達郎

## 親会・支部・青年部会など 各部会の活動をリンクさせていきたい



### ■思わぬ慌ただしさの中、就任した社長という仕事

碓井達郎氏は1964(昭和39)年、東京・墨田区生まれの44歳。1987(昭和62)年、立教大学経済学部を卒業後、父・英二氏が経営しておられた碓井鋼材に入社。自社に籍を置きながら約1年間、住友金属小倉製鉄所(現住友金属小倉)で研修を積んだ。

「小倉製鉄所は構造用鋼専門の製鉄所で、当時も今もわが社のメインサプライヤー。そこで生産管理を担当していたわけですが、本当はもうあと1年くらいはいる予定だった」と、碓井氏は当時を振り返る。

当時はバブル景気の真っただ中で、碓井鋼材でも人員が足りずに多忙を極めていたころ。

「父が、途中で帰ってきて会社を手伝えと。もう少し時間をかけて品質保持などを勉強したかったんですけどね。メーカーの工程管理は学びましたが、品質管理の方はほとんど。それが、心残りですね」

小倉から戻った後は、営業の配車や入出庫のバランスなどを見つ、その後は一般店売りの営業に回った。

「一営業マンだった身の上で、慌ただしくなってきたのが1994(平成6)年のことです」

6月に父・英二社長が急逝された上に、後を継がれた兄君も約1年で病気で退任されたのだ。

「バタバタと慌ただしく、いきなり営業から取締役、そして1996(平成8)年には社長に就任でしょ。経営なんて父

から教えてもらう間もなかったし、外で学んできたわけでもなし。見よう見まね。記憶をたぐったり、社員に聞きながら、ぶっつけ本番で社長業をスタートしました」

もっとも、このころはバブル景気の余熱が残っていた。恵まれた時期だったかも知れない、と碓井氏は言う。

「平成13年くらいには、鉄は非常に苦しい時期になってきました。そうなると、立て直しも含めてなにか自分のカラーを出してやらないと、将来的な見通しを持たねばと、自分なりに勉強しましたね」

### ■顧客満足度に心がけて、今年で60年

碓井鋼材は今年で60周年を迎えた。

「営業品目のほとんどが構造用鋼の丸鋼。浦安本社のほか、静岡地区の産機メーカーの下請けさんや加工屋さんへの、切断、加工品販売を行う静岡支社と土浦にある茨城営業所の3拠点。茨城は建機関連のユーザーさんに部品を販売しています」

営業の方針は、豊富な在庫とスピーディーな対応。

「顧客満足度を高めるためのスピーディーな対応とともに、顧客へのさまざまな提案を心がけています。いろいろな可能性を探りな

がらですけど、マクロ的に見た視野とか先行きでは、業務提携に近い提案になりそうですね」

### ■中堅の世代として、支部、青年部会と協会を縦断する活動内容

碓井氏が全特協にかかわるようになったのは、まだ営業マンをやっていたころに、東京支部の人材教育の係を手伝ったことに始まる。その後、支部の委員を務めたほか、青年部会の立ち上げにも参加。

「特殊鋼という商売のくくりの中で、全特協は横のつながりなどを含めて、実業に即した団体として非常に大切だと思っています。また、人材教育という観点からとらえると、販売技士などの資格制度でも非常によく機能しています。これはうちの会社にとってもそう。企業は人で決まりますから、経営者から見てもこれは一番重要です」

今期より理事に就任した碓井氏が、新任理事としての抱負はいかがだろうか。



会社の受発注の紐付けおよび配送を扱う浦安本社

「これをやってくれ、という具体的な委嘱はまだないため、理事として自分がどこでどう機能したらいいのか、というのはこれからですね」

もっとも、東京支部では忙しくなりそうな碓井氏だ。

「東京支部に経営効率化委員会が新設され、委員長になりました。全体を取りまとめているらっしゃる藤田商事の藤田社長とも相談しながら、支部の経営効率化事業として、何ができるかを考えていくのがひとつの課題です」

さらにもうひとつが、湊新支部長肝いりのブロック会議への取り組みだ。これまで、支部活動にあまり参加していない会員からも意見を吸い上げて、支部活動の活発化に反映していこうというのがブロック会議だ。その、ブロック間の取りまとめを副支部長のひとりでもある碓井氏が担当することになっている。

こうした、いわば内政的で地道な仕事のほかに、特殊鋼を世の中にどう広めていくかという大きな目的も、社団法人としての全特協にあると碓井氏は考えている。

「理事の立場としては、支部の内向きの仕事と同時にやっていく、つなげていくことが必要な、と漠然と考えています。イベントや普及啓蒙活動の手足となるのが青年部会ですよ。今度は山村部会長をバックアップしながら、そのへんにもつなげていきたい。親会、支部、青年部会とリンクさせていく立場なのかな、とは思っています」

### ■海に出かけてストレス解消！

社業に協会活動にと多忙な碓井氏だが、毎週1回は趣味のサーフィンのため海にも繰り出している。

「5年ほど前に、浦安鐵鋼団地のある社長から、ロングボードをやりたいから一緒に付き合ってくれ、と言われたのがきっかけです」

ヤルともやらないとも決める前に、鎌倉のとあるサーフショップに連れて

いかれ、体のサイズを測られて、ウエットスーツを申し込まれ、さらにそのショップのメンバーにさせられた。

「翌週から、さっそく海に放り込まれてはしまった、という感じ」と碓井氏は笑う。

「でも、運動不足解消にはぴったり。だいたい毎週出かけますね。波があるときは鎌倉に、ないときは九十九里を上から下まで行ったり来たり」

ロングボードは派手で小回りのあるアクションは効かないが、安定性があるってゆったりと乗れる感覚が魅力だという。

「長いから、持ち運びは大変です。プライベートの車はハイエース・ロングの4ナンバー。そいつに積み込んで出かけます。今までにやったスポーツの中では、ストレス解消には一番。天気がよくて海を眺めているのはサイコーです。健康法としてもばっちりです」

### ■会社の価値が高まることから社会、業界へと貢献できる

「当たり前のことをして、当たり前を破る」

碓井氏は、自身の信条をそう語る。日常の基本的なことをしっかりやりな

がら、“当たり前”を打ち破る発想、行動をして成長、進化を遂げなければいけない、ということなのだという。

「経営者としての生きがいは、いかに会社の価値を高めるかです。それは、とりもなおさず周りから見ても魅力ある会社になりたい、ということ。会社の価値ということでは、会社ってやはり社員のためにあると思うんです。だから、この会社においてよかった、この会社で働きたいと思われるようなカタチにして、次の世代に引き渡すのが義務だと思うんです」

そう、将来の夢、目標を語った後に碓井氏はこう締めくくられた。

「そうした経営が、社会貢献とか業界の発展とかにつながるのかな、と思うんですよ」



「ストレス解消にはもってこいですが、生傷も絶えません」というサーフィン

# 理事会・委員会報告

## 第30回理事会

日時：平成20年10月28日 16：00～17：00 於：鉄鋼会館  
内容：第1号議案  
平成20年度上期事業報告書(案)及び収支決算書(案)承認の件  
第2号議案 会員の入・退会(案)承認の件  
[報告事項]  
①委員会報告 ②事務局報告

## 第49回運営委員会

日時：平成20年10月28日 12：00～13：45 於：鉄鋼会館  
内容：1. 委員長選任の件  
2. 平成20年度上期事業報告書(案)及び収支決算書(案)について  
3. 第13回定時総会について  
4. 会員の入・退会について  
5. 各委員会の報告について  
6. その他(平成21年賀詞交換会等)

## 第35回総務委員会

日時：平成20年9月5日 15：30～17：00 於：鉄鋼会館  
内容：1. 委員長選任の件  
2. 第13回定時総会について  
3. 会員の増強策について  
4. 公益法人改革及び会員入退会

## 第36回総務委員会

日時：平成20年10月27日 12：00～14：30 於：鉄鋼会館  
内容：1. 平成20年度上期事業報告書(案)及び収支決算書(案)について  
2. 第13回定時総会について  
3. 会員の入・退会について  
4. その他(平成20年度賀詞交換会、会員名簿作成の経過報告等)

## 第28回内外交流委員会

日時：平成20年7月29日 12：00～14：00 於：大阪鉄鋼会館  
内容：1. 委員長選任の件  
2. 平成20年度海外視察研修先の選定について

## 人材育成委員会

### 第8回研修制度の内容を検討するワーキンググループ会議

日時：平成20年9月11日 12：00～15：00  
於：名鉄ニューグランドホテル  
内容：1. 特殊鋼販売技士制度の改善項目毎の改善策及び協議  
2. 特殊鋼販売加工技士制度の改善策への取組み

## 人材育成委員会

### 第9回研修制度の内容を検討するワーキンググループ会議

日時：平成20年11月12日 12：00～15：00  
於：名鉄ニューグランドホテル  
内容：1. 特殊鋼販売技士指導要領書及び「入門編」教材への記載内容検討  
2. 特殊鋼販売加工技士「制度改善案」(含募集要領等)の作成

## 人材育成委員会

### 特殊鋼販売技士検定試験委員会

日時：平成20年7月24日 12：00～14：00 於：鉄鋼会館  
内容：1. 特殊鋼販売技士3級検定試験の合格判定(423名が合格)  
2. 講師講評

## 人材育成委員会

### 特殊鋼販売技士検定試験委員会

日時：平成20年8月19日 15：00～17：00 於：鉄鋼会館  
内容：特殊鋼販売技士2級研修講座の講師事前打合せ

## 人材育成委員会

### 特殊鋼販売技士検定試験委員会

日時：平成20年9月25日 15：00～17：00 於：鉄鋼会館  
内容：1. 特殊鋼販売技士2級検定試験の問題選定  
2. 新共通問題討議とグループ別問題について

## 人材育成委員会

### 特殊鋼販売技士検定試験委員会

日時：平成20年11月13日 12：00～14：00 於：鉄鋼会館  
内容：1. 特殊鋼販売技士2級検定試験の合格判定(269名が合格)  
2. 講師講評

## 人材育成委員会

### 特殊鋼販売加工技士検定試験委員会

日時：平成20年9月26日 15：00～17：00  
於：名鉄ニューグランドホテル  
内容：1. 特殊鋼販売加工技士研修講座の講師事前打合せ(講義方針と内容)  
2. 「基礎編」検定試験の検討

## 第32回調査研究委員会

日時：平成20年9月24日 15：00～17：00 於：大阪鉄鋼会館  
内容：1. 第46回景況アンケートの結果について(回答率39%にUP)  
2. 第47回景況アンケートの設問検討

## 第18回広報委員会

日時：平成20年11月26日 15：30～17：30 於：鉄鋼会館  
内容：1. 「はがねの日」対外的な事業について  
2. 広報誌「すていーる36号」の校正・確認

## 第22回青年部会正副部会長会議

日時：平成20年9月3日 15：00～17：00 於：大同特殊鋼健保会館  
内容：1. 平成20年度下期～21年度上期会議日程について  
2. 「はがねの日」対外的な事業について

## 第23回青年部会正副部会長会議

日時：平成20年10月27日 15：00～17：00 於：鉄鋼会館  
内容：1. 「はがねの日」対外的な事業：ノコギリ音楽と全特マンファイルについて  
2. ステッカー在庫の有効活用  
3. 鉄連「鉄腕博士」DVDについて

## 事務局だより

### 1 「法律無料相談窓口」(何でも相談窓口)を気楽にご利用下さい。(経営効率化委員会)

当協会の理事である飯田理事の飯田法律事務所と法律顧問契約を結び、会員の皆様を対象に「法律無料相談窓口」を開設しております。皆様の身近な諸問題についても無料で受けられます。

一般社員の皆様のプライベートな問題も相談可能です。

・飯田法律事務所：Tel 03-3666-3838 (窓口：高橋氏)

・電話でのご相談は無料です。

①全特協「法律無料相談窓口」を利用したい旨をお伝え下さい。

②「全特協の所属支部と会社名」をお伝え下さい。

③相談内容を簡単にまとめてお伝え下さい。

④弁護士の先生と直接具体的な相談を始めてください。

・現在お住まいの地区の弁護士事務所の紹介も可能。

・相談内容は守秘義務があり、いずれにも報告されません。

### 2 JISハンドブック及び定期刊行物購入斡旋のお知らせ

日本規格協会発行の「JISハンドブック」及び定期刊行物の購入斡旋を継続しております。是非ご利用下さい。お問い合わせは、事務局までお電話下さい。(Tel 03-3669-5803)

### 3 共通通い箱・鉄網製「おかよちゃん」について。(経営効率化委員会)

鉄鋼価格の値上げに伴う製品の値上げ要請がメーカーよりあり、交渉の結果7月発注分より下記内容の値上げとなりました。ご理解いただきますようお願い申し上げます。

鉄鋼製(大)10,000円→10,800円、(中)8,000円→8,500円、(小)5,000円→5,300円

(納期：約10日間) (Tel 03-3669-2777)

### 4 今年度版「会員名簿」を作成中です。

平成20年度版「会員名簿」を作成中です。ほぼ全会員様から「調査用紙」のご返送をいただきました。ありがとうございました。只今内容確認中ですが、ご返送後変更が生じた会員様は、至急事務局宛にFAX(03-3669-0395)でお知らせ下さい。皆様のご協力を願います。

## マレーシア海外研修の事前調査が完了しました

内外交流委員会・平成20年度事業「マレーシア特殊鋼関連業界視察研修」の事前調査を、樋口委員長以下4名の委員が、11月19日(水)～22日(土)に実施しました。

本団は平成21年2月18日(水)～22日(日)の日程で海外研修を行いますので、奮ってご参加ください。

## 編集後記

今年も残すところあと20日あまりとなりました。

年末のイベント・クリスマスのイルミネーションが華やかな中、「すてぃーる」36号をお届けします。

昨年に引き続き「はがねの日」記念切手を発行しますので、是非ご協力ください。

今号の新支部長・新理事訪問では、東京支部長の野村鋼機・湊社長、新理事の碓井鋼材・碓井社長にご登場願ひ、東京支部

活性化にける思いを聞かせていただきました。

経済産業省・鉄鋼課のご指導で、中小企業の資金繰りを応援する緊急保証制度(中小企業庁主管)のご案内を別添いたしますので活用ください。

会員の皆様、来年も宜しく願ひします。どうぞ良いお年をお迎えてください。

広報委員会委員長・広報誌発行責任者／福原實晴

# 「はがねの日」記念切手の購入ご協力お願い

広報委員会では、平成21年4月1日の「はがねの日」記念事業の一環として、「はがねの日」記念切手を昨年引き続き制作する事となりました。

この記念切手を1シート(80円切手10枚)1,000円でご購入いただき、その代金のうち100円を赤十字等に寄付いたします。なお、記念切手は郵便局が1,000シート単位で受注制作し、1シート1,200円で発売しておりますが、当協会の会員様には差額を広報委員会が負担いたしますので、奮ってご注文下さいますようお願いいたします。

広報誌「すてぃーる」36号に同封いたしました注文申込書に必要事項をご記入のうえ、下記要領をご確認の上、協会事務局にFax (03-3669-0395)して下さい。同時に代金を当協会指定の口座にお振込み下さい。



## 記

(1)ご注文はシート単位で**最低5シートから最大50シート**までご購入いただけます。

(2)ご注文締切りは平成21年1月30日(金)

(3)納期は受注後約1ヶ月

(注意)郵便局では、受注した1,000シートを一括発送するサービスしかしておらず、個別発送ができないため、所属支部事務局経由でお渡し致します。(ご希望者には着払いで郵送いたしますのでお申し出ください。)

(4)代金振込先 (振込手数料はご負担願います。)

銀行名など	三井住友銀行	三菱東京 UFJ 銀行	みずほ銀行	ゆうちょ銀行(H21.1.15以降)
金融機関コード	0009	0005	0001	
取引店名	日本橋東支店	新富町支店	京橋支店	019店
店番号	034	749	024	
口座種類	普通預金	普通預金	普通預金	当座預金
口座番号	7278019	3839839	1658642	0409587
口座名義	社団法人 全日本特殊鋼流通協会			